

歌ノレノ래 151

『木櫨酒店』(モンノ チュジョム)

山根 俊郎

カラオケ (ノレバン) 推薦曲

去年 12 月のある日、パソコンを何気なく見ていると、「現代百貨店 文化センター ‘ジャンル別に 3 曲準備しなさい’」09.12.07 というニュースが目にとまった。最近の忘年会（韓国では‘送年会’と呼ぶ）では、会食の後にカラオケ (ノレバン) になだれ込む様式が定着している。文化センターのカラオケ講師が「①夫婦同伴の場合は‘離別’関連の歌は避ける。②人が歌っている時は雑談など騒がない。③自分のスタイル・音域に合った歌をトロット、バラード、ダンス曲のジャンル別に計 3 曲準備する」などのアドバイス。そして、雰囲気を盛り上げる歌として 10 曲を推薦していた。09 年にヒットした『あなたが好き』(당신이 좋아 南珍旨珍&チャン・ウンジョン作曲) や『そんな人 他にいません』(그런 사람 또 없습니다 イ・スンチョル作曲)とともに『木櫨酒店』(モンノ チュジョム・목로주점 イ・ヨンシル作曲) (81 年) も選ばれていた。なつかしい歌である。

フォークソング『木櫨酒店』

『木櫨酒店』(モンノ チュジョム 목로주점 作詞・作曲・歌: 李蓮実) は 81 年 5 月 15 日にリリースされた李蓮実のカムバック曲である。『목로주점』と発音どおりに表記した。LP レコードジャケットの裏面に彼女は「長い冬眠から覚めた気分です。家庭に埋もれた静かな女の生活はとても单调でした。それは歌に対する執着が大きかったためです。飽満感を満足できない現実の前でこのアルバムに情熱をそぎました。美しい季節に新たにみなさまにあいさつできることを感謝して、私の歌声がみなさまの愛を受けて留まることを願います」と記した。



この歌は、そこそこヒットした。私が持っている音楽雑誌『大衆歌謡』(世光出版社) 3 冊では、81 年 12/15=17 位、82 年 2/15=20 位、7/25=13 位と長期間ヒットチャートに留まっている。彼女の希望どおりに若者的心にアピールしたのである。

女性歌手 李蓮実

李蓮実 (イ・ヨンシル) は 1970 年代の女性フォーク歌手である。1950 年 8 月 16 日全羅北道完州で生まれた。デビュー曲は、1971 年 11 月『幼い嫁が嫁入りする』(セセクシシチブカネ・새색시 시집가네) 作詞・作曲・歌: 李蓮実、19 歳のカプスニが泣きながら嫁入りする歌。73 年『夕立』(ソナクビ・소나비) 米国反戦歌の翻案歌謡、75 年『野いばら』(チルレコッ・찔레꽃) など 5 枚のアルバムを出した後に結婚した。結局 89 年まで 10 枚発表。89 年 10 枚目では『木櫨酒店』(목로주점) と漢字どおりに表記した。最近、音信不通。

居酒屋・木櫨酒店

木櫨酒店は居酒屋である。木櫨 (板材の幅が狭く長いカウンター) に酒杯をおき立て飲む酒店である。木櫨スルカ (술집) とも言う。1937 年頃まで熱燗 1 杯 5 錢でつまりが 1 品ついた。日本人が入ってきてから日本語の‘立ち飲み屋’ (ソスルチフ・선술집) に読み替えられた。6. 25 以後に‘テポチフ’ (대포집) が生まれてマッコリを出した。そして 80 年代に‘学士酒店’ や‘民俗酒店’ に発展した。焼酎 (焼酒) 派は‘ポジヤンチャ’ に流れた? 若者は気の合う友達と安い酒を飲みながら夢を語り合うのが良い!

목노 주점

『木櫨酒店』(モンノ チュジョム)

カルミソ

Chords: C, F, G₇

이 연 실 작곡
이 연 실 노래

멋 드려 전 친구 - 내
오랜 친구야 - 언제라도 그곳에서 -
결 결 결 웃 면 멋 드려 전 친구 - 내.
오랜 친구야 - 언제라도 그곳으로 -
찾아오라 면 - 이월 말이 면면
더 큰 잔에서 술로 뜨를 - 고 고 이월 말이 면
마주 앉아서 마시자 그랬지 - 그래
그렇게 마주 앉아서 그려
그렇게 마주 앉아서 그려
그렇게 부딪쳐 보자 자자 가 장멋 친친
목소리로 기원하려마 - 가 한 장면 친친
웃음으로 연필과 - 화답해 줄께도 오늘도
목노주 점바람엔 벽에 - 삼십 촉촉
백열등이 그네를 탄다 -

1. 気の合う友達 古い友達だ
いつでも そこでゲラゲラ笑った
気の合う友達 古い友達
いつでも そこを訪れた

どうせなら 大きな杯に 酒を注ぎ
どうせなら 向き合って座って 飲もう
そう そうだ 向き合って座り
そう そうだ 杯をぶつけ合おう
一番すてきな声で 祈ってくれ
一番すてきな笑いで 答えよう

今日も木櫨酒店 土風が当たる壁に
30ワットの白熱灯が ブランコをこぐ

2. 気の合う友達 古い友達だ
いつでも そこでゲラゲラ笑った
気の合う友達 古い友達
いつでも そこを訪れた

月末には 月給をはたいてロープを買おう
年末には 貯金をはたいてラクダを買おう
そう そうだ 山に登ろう
そう そうだ 砂漠に行こう

一番気の合う友達よ 出発の時に忘れるな
1ダースの鉛筆とノートを

今日も木櫨酒店 土風が当たる壁に
30ワットの白熱灯が ブランコをこぐ



女性歌手 李蓮実

楽譜：『世光 大衆歌謡』NO.118 P154
1982年6月30日 世光出版社 発行

(終わり)